

令和2年1月30日
福岡市保健福祉局
健康先進都市推進担当

福岡市政記者各位

スタートアップ×介護事業者による ケアテックイベント「現場の課題の解決法とは」を開催

福岡市では、人生100年時代を見据えた持続可能な健寿社会をつくるプロジェクト「福岡100」の取組みの一つとして、健康・医療・介護など人を「ケア」する分野において、現場の負担軽減や人材不足解消などといった課題と、スタートアップ企業の多彩なアイデアや技術を結び付け、解決につなげていく取り組み「ケア・テック・ベンチャー支援」事業に取り組んでいます。

この度、昨年スタートしたケアテック推進コンソーシアムで集約された介護現場の課題解決に向けて、共に取り組んだスタートアップと介護事業者を招き、ケアテックイベント「現場の課題の解決法とは」を開催します。これまでの取り組みの成果や課題、今後の展望などを議論し、ケアの現場の課題解決のポイントを探る機会とします。取材にご協力いただきますようお願いいたします。

記

- 1.日 時：令和2年2月4日（火）16時～（受付開始は15時半～）
- 2.会 場：Fukuoka Growth Next イベントスペース（福岡市中央区大名2丁目6-11）
- 3.主 催：ケアテック推進コンソーシアム（事務局：福岡市）
- 4.対 象：介護事業者・スタートアップ・地場企業など
- 5.参加費：無料※申込不要（先着：50名）
- 6.登壇企業：①（株）アドバンスト・メディア ×（社福）シティ・ケアサービス
－音声入力（Amivoice）によるケアマネ業務の省力化システム－
②（株）リンクジャパン ×（株）ケアラニ（ハーヴェスト高宮）
－センサー（eMamo）活用による入居者見守りシステム－

以上

お問い合わせ先

保健福祉局健康先進都市推進担当

担当：木本・中園 TEL:092-711-4543（内線2056） FAX:092-733-5587

ケア・テック・ベンチャー支援について

1. ケアテック推進コンソーシアムについて

<http://100.city.fukuoka.lg.jp/actions/1165>

ケアの現場

- ・現場の負担軽減
 - ・人材不足解消
- などといった喫緊の課題が山積している

スタートアップ等

ケア業界への参入意欲は高いが、医師・介護事業者など業界の関係者とつながりにくく、現場ニーズやマーケットデータを得ることが難しい

ケアテック推進コンソーシアム

ケアの分野に多彩なアイデアや技術をもつスタートアップ企業、地場企業などの参入を加速させ、

- ・ケアの現場の課題解決
 - ・スタートアップの成長促進
- を目指す

2. コンソーシアムを通じた主な取り組み

- ・ICT/IoT などを活用した先進事例/サービス等の情報提供
- ・現場の課題をスタートアップ企業などと共有し、課題解決と新たなサービスの創出を促進
- ・必要な連携相手の紹介などのスタートアップ企業への成長支援

3. これまでの経過

2018年10月	ケアテック推進コンソーシアムの立ち上げ(キックオフセミナー実施)
11月	介護現場の課題の集約ワークショップ
12月	スタートアップ企業への介護現場の課題の公表と課題を解決できる提案の募集
2019年1月	スタートアップ企業と介護事業者のマッチング会
1月～3月	提案されたソリューションの介護事業所でのトライアル(6事業)
4月～	うち2事業について、介護事業所で本格導入
10月～	ケア分野をテーマとしたスタートアップ/関連事業者向けセミナー・交流会(1回/月程度)
2020年1月	スタートアップカフェにてケア分野の情報提供・起業等の相談窓口開設(1回/週)